


整理番号	HT27113	分野	歴史	キーワード: 実験考古学
------	---------	----	----	--------------

## 明治大学

### 作って学ぶ考古学の世界～縄文時代貝製腕輪の製作と使用～

先生(代表者)	阿部 芳郎(あべ よしろう) 文学部・教授			
自己紹介	<p>わたしは縄文時代の人々の生活について研究をしています。そのなかで、とくに装飾品の作り方や使い方について知るために、遺跡の発掘をおこなったり、また実際に当時と同じ方法で装飾品を作って使ったり、さまざまな方法を用いて縄文人のアクセサリーとそれが使われた時代について研究を進めています。</p> <p>遠い昔の人々の生活を知るために、あなたも実際に遺跡の発掘を体験したり、貝を使った腕輪作りを体験してみませんか。</p>			
開催日時・主な募集対象	平成27年 8月 1日(土)	(対象)	小学校 5, 6 年生, 中学生	(人数) 各10名
集合場所・時間	明治大学駿河台キャンパス		(集合時間)	10:00
開催会場(集合場所)	明治大学駿河台キャンパス文学部考古学実習室・グローバルフロント 904B 住所: 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アクセスマップ: <a href="https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html">https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>考古学は他の歴史学とは異なり、文字資料に頼らずに遺跡に残された遺物や遺構等の痕跡を多視点的に研究することにより過去の歴史を解明してきました。</p> <p>本プログラムでは縄文時代を代表する装飾品である貝製腕輪の製作技術の復元と、その着装実験をつうじて、古代人の知恵と、それを必要とした社会の特性について考えます。</p> <p>そのために、まず、遺跡の出土品の実際の観察とそれに基づいた実験製作、さらには製作品の使用実験を通して、古代人の知恵と彼らが生きた社会の特性についてグループ学習をします。</p> <p>また、とくに発掘や実験において、理化学的な方法や知識を提供し、文理融合の研究の意義について今日の先端的な考古学研究の現場を体感できるように配慮します。</p> <p>本プログラムのねらいは、古代人がどのような技術を駆使して身の回りの資源を利用したのだろうかという観点から、まず腕輪に用いる貝の生態や腕輪を製作する際に用いる石器の使い方の力学的特性、さらには着脱実験での計測値データを用いた着装者の年齢推定など、複数の学問分野を横断した知識を一体として学ぶ姿勢を植え付け、歴史を探求する多視点的な方法と意義を実験の実験を通じて学ぶことにあります。</p> <p>本プログラムでは遺跡から出土した 3000 年前の貝製腕輪を実際に観察しながら分析の仮説を立て、その時代の特質についてさまざまな角度から考える方法と可能性について考えます。</p>				



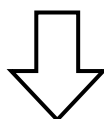
スケジュール	持ち物
9:30～10:00 受付開始(駿河台キャンパスアカデミーコモン1階ロビー集合)	筆記用具 貝輪・修了証書を持ち帰る袋
10:00～10:30 ガイダンス 科研費及びプログラムの説明	
10:30～11:00 遺跡出土貝輪および素材貝の観察[PPを用いた解説]	
11:00～12:00 貝輪製作実験開始・分析室見学	
12:00～13:00 お昼休憩	
13:00～14:30 貝輪実験つづき	
14:30～15:00 クッキータイム&後半の分析説明	
15:00～16:30 貝輪のサイズ計測と入力・データの解析と討論	
16:30～17:00 修了式(未来博士号授与・アンケート記入・回収)	
終了・解散	
※1日目, 2日目とも同一日程	<b>特記事項</b> 昼食は必ず持参してください。
※小学生が参加する場合は, 保護者の参加も受け付けます	

### 《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	明治大学研究知財事務室・高田尚枝(たかだ ひさえ)
住所：	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
TEL 番号：	03-3296-4361
FAX 番号：	03-3296-4283
E-mail：	ma11027@mics.meiji.ac.jp (お申し込みは, 日本学術振興会の Web からお願いします。) <a href="https://www.jsps.go.jp/hirameki/06_sanka.html">https://www.jsps.go.jp/hirameki/06_sanka.html</a>
申込締切日：	平成27年7月17日(金)

### 《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
阿部芳郎	H24-28	基盤研究(B)	24320159	縄文時代における長期継続型地域社会の形成と弥生時代への変遷に関する研究
阿部芳郎	H15-18	基盤研究(C)	15520482	縄文時代における遺跡群の形成過程に関する構造的な研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。